

介護保険サービスに関する関係団体懇談会資料

平成 23 年 9 月 12 日

公益社団法人全国老人保健施設協会
会 長 山田 和彦

平成 24 年介護報酬・診療報酬同時改定に向けた課題と要望

1. 実態に合った在宅復帰率の評価
2. リハビリテーション提供体制の充実
 - (1) リハビリ専門職100:3体制の創設
 - (2) 医師要件の創設
 - (3) 集中的に提供するリハビリテーションの充実
 - (4) 短期集中リハビリテーションのリセット要件の検討
 - (5) 通所リハビリテーションにおけるリハビリテーション提供体制の明確化
 - (6) 訪問リハビリテーション提供体制の充実
 - (7) 認知症短期集中リハビリテーションの小集団による継続実施
3. 介護老人保健施設入所者に対する医療の見直し
 - (1) 一週間程度の入院治療で対応できる感染症等の疾患は、老健施設内で出来高払いにより治療を行う
 - (2) 認知症治療薬、ホルモン療法治療薬等を含む抗悪性腫瘍薬、神経難病治療薬は包括外とする
4. 介護職員以外の直接処遇職員にも処遇改善交付金を支給できるよう、設計の見直し
5. 緊急的に短期入所サービスを必要とする利用者に柔軟な対応が可能となるよう体制の見直し
6. 補足給付の見直し

以上